

広島カープの歴史を振り返る

講師：小西 晶（中国新聞運動部記者）

11月16日（水）18：30-20：00 定員30名 受講料500円

要旨



広島東洋カープが今年、25年ぶりのセ・リーグ制覇を果たしました。広島の街の盛り上がりを見るたびに、カープという球団がいかに深く広島の人々に愛され、根付いているかを感じます。広島の熱狂は、プロ野球球団の中で特別だと言われています。それは、カープがたどってきた歴史と無関係ではありません。1950年にカープは結成しました。広島の人々にとっては、原爆で廃墟と化した地をともした希望の灯火だったのです。市民球団であるカープの歴史は、広島の街の歴史でもあるのです。

※写真の出典は中国新聞α

http://www.chugoku-np.co.jp/news_flash/article/article.php?comment_id=280821&comment_sub_id=0&category_id=222



講師紹介：小西 晶（こにし しょう）

広島市在住。法政大学社会学部社会心理学専攻。平成4年中国新聞社に入社。運動部記者としてカープ、サンフレッチェ担当などを歴任。11年には年間連載「カープ50年」でミズノスポーツライター賞を受賞。翌年、年間連載「アマスポーツNOW」で再び同賞を受賞する。中国新聞のカープコラム「球炎」は9年間執筆。アマチュアではサッカーW杯日韓大会、広島、仁川でのアジア大会などを取材。今年8月のリオデジャネイロ五輪は現地から伝えた。

※受講ご希望の方は、①お名前、②連絡先、住所をご記入の上、E-MailもしくはFAXにてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟

TEL & FAX： 082-225-8103

E-Mail： c.a.kaminobori@outlook.jp



広島市中区上幟町 10-15-201 島田ビル 2F コミュニティ・アカデミー上幟
<http://manabi-kaminobori.com/>